

令和 7 年 度

通常総会議案

と き 令和 7 年 5 月 2 9 日（木） 1 8 : 0 0 ～

ところ 滝川市民交流プラザ

～ 一般社団法人 滝川国際交流協会 ～

一般社団法人 滝川国際交流協会

通常総会議事日程

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 来 賓 挨 拶
4. 総 会 成 立 宣 言
5. 議 長 選 出
6. 議 事 録 署 名 人 指 名
7. 議 事
 - (1) 報告第1号 令和6年度事業報告について
 - (2) 認定第1号 令和6年度収支決算報告について
 - (3) 報告第2号 令和6年度会計監査報告について
 - (4) 議案第1号 令和7年度事業計画（案）について
 - (5) 議案第2号 経費の負担（案）について
 - (6) 議案第3号 令和7年度収支予算（案）について
 - (7) 選任第1号 理事の選任について
8. そ の 他
9. 議 長 退 任
10. 閉 会

I 継続事業

1. 国際交流事業

① 国際交流のタベ

＜5月31日（金） 於：ホテル三浦華園＞

通常総会後、地域の外国人と会員相互の交流を行った。滝川市の国際交流員（CIR）・「たきかわにほんごひろば」に通う外国人・外国語指導助手（ALT）なども含めて、39名の参加があった。



【支援事業】

① 国際交流支援事業

＜随時 於：滝川市内＞

滝川高校の探究活動（国際分野についての研究題）に対して助言・支援した。

滝川西高校がスウェーデンとの交流に向けてのスカンジナビア財団への応募に際して支援した。

滝川高校のカナダ アルバータ州からの交換留学生の受け入れに際して支援した。

滝川西高校の生徒に対して、トビ立て留学 JAPAN の取り組みに対して支援した。



② 「第23回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル」制作体験ワークショップ

＜2月22日（土） 於：滝川市まちづくりセンターみんくる＞

実行委員会の依頼を受けて、フェスティバル当日のワークショップを担当した。当日は、地域に住む外国人を対象にした「たきかわにほんごひろば」も同時開催とした。

2. 国際協力事業

① JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員受入事業

＜8月20日～9月25日（滝川研修は8月31日～9月25日） 於：滝川市内外＞

独立行政法人国際協力機構（JICA）より研修員を受け入れ、滝川市内外の農業関係機関の視察や農業者による技能実習指導を通して農業技術向上を図った。ホームビジットを開催し、地域の方との交流場面を設定した。

（受入人数：8名）



② JICA課題別研修「仏語圏アフリカ市場志向型農業振興（SHEP）（行政官）（A）（B）」コース研修員受入事業

＜A：6月6日～20日（滝川研修は14日～19日） 於：札幌市・滝川市内＞

ブルキナファソ・コートジボワール共和国・ギニア共和国・モリタニア共和国・セネガル共和国・マダガスカル共和国（12名）を受け入れた。本研修では、JICA内にある SHEP 専門チームのプログラムに従って実施され、滝川では、日本の行政や農業普及機関の役割、農家支援の仕組み及び JA や民間企業等と農家との連携などについて学んだ。



<B:10月2日～17日(滝川研修は10日～16日)於:札幌市・滝川市内>

ブルンジ共和国・カメルーン共和国・コンゴ共和国・コンゴ民主主義共和国、ガボン共和国・マダガスカル共和国・セネガル共和国(12名)を受け入れた。6月研修と同様のプログラムで実施された。



③ JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コースにかかるフォローアップ調査派遣事業

<6月28日(金)～7月6日(土) 於:モザンビーク共和国>

2011年から継続受託している国別研修について、次年度以降の研修調査のため協会職員を派遣した。次年度からはSHEPプログラムを取り入れた研修内容として再構築する。

④ 北海道国際協力フェスタ2024

<12月7日(土) 於:札幌市地下歩行空間チ・カ・ホ北3条広場>

北海道在籍のNGO等が参集し、開発途上国の現状報告やフェアトレードを行う本事業に参加し、事業紹介並びに物販を行った。



⑤ 身近なものによる国際協力

古切手、書き損じはがきの受付を継続している。

⑥ NGO等支援事業

「北海道NGOネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山ロケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行っている。モンゴル国ウブスハンガイ県で活動する「たきかわクラブ」との関係も継続している。

3. 国際理解事業

① シンガポールスタディツアー

<1月19日(日)～24日(金) 於:シンガポール共和国>

多民族国家であるシンガポール共和国で様々な民族・宗教の様子を体感し、大きな発展を遂げた同国の現状や多文化共生の過程と実際を学ぶ。シンガポール国立大学や北海道ASEAN 事務所等への訪問により、国際的な視野を広め、世界で活躍する人材及び地域の将来を担う人材育成に寄与することを目的として開催した。

(派遣人数:高校生5名、引率2名 計7名)



② 海外派遣者帰国報告会 <3月19日(水) 於:滝川市民交流プラザ>

今年度海外研修に参加した市内中高生の協力を得て報告会を開催した。(参加者60名)

・協会主催:シンガポールスタディツアー派遣(滝川高校・滝川西高校)

・滝川西高校主催:姉妹校派遣事業 アメリカ合衆国 ロングメドール高校派遣(滝川西高校)

- ・滝川市姉妹都市派遣事業 アメリカ合衆国 スプリングフィールド市派遣
- ・北海道教育委員会主催：高校生交換留学促進事業 カナダ アルバータ州派遣（滝川高校）
- ・国際共同研究アカデミー オーストラリア派遣（滝川高校）

③ 国際化講演会 <10月30日（水）於：國學院大學北海道短期大学部>

講演題：平和と持続可能な開発の相互関係 進化する国連の使命

講師：国連開発計画（UNDP）東京事務所 前駐日代表

京都大学 特任教授 近藤 哲生 氏

講師の近藤氏の勤務経験の紹介から国連のミッション（平和・人権・開発）や人間の安全保障、UNDP の戦略計画や使命・SDGs と国連未来サミットと多岐にわたる話題が次々と紹介された。

今回の講演会は若い世代の参加者が多いため、UNDP や国連が求める人材について説明があった。講演後の質疑応答では、多くの質問があり、参加者の意欲の高さを感じた。（参加者：54名）



④ ボランティア日本語教師、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録

ボランティア通訳等の登録・派遣及び、協会事業の運営ボランティアの登録を行っている。

⑤ ホストファミリー登録

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらおうと共に、家庭の雰囲気を味わってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行っている。JICA 国別研修並びに JENESYS 訪問団の受入時に、ホームビジットを開催した。

⑥ 多文化共生社会への取り組み

日本語教室「たきかわにほんごひろば」や国際化講演会等の活動を含め、地域における多文化共生社会を推進させるため、在住外国人と住民交流を実施した。

⑦ SDGs推進への活動

協会誌「TIEA'S ROOM」の発行や北海道SDGsネットワーク協議会等と連携して推進に努めた。今年度は国際化講演会にて、講演内容を通して日本における SDGs の現在の達成状況が紹介され、今後の持続可能な開発に重要であることが示された。

II その他事業

I. 国際理解事業

① TIEA語学教室 <受講生：135 名>

<春・夏（4月～9月）、秋・冬（10月～3月） 会場：街なかひろば く・る・る、たきかわ観光国際スクエア>

【1期＝1回50分】（ ）内は講座の定員

ア 韓国語初級（木曜日：10名程度）

<春・夏>講師：金 美花 受講者11名

<秋・冬>講師：金 美花 受講者11名

イ 韓国語中級（木曜日：10名程度）

<春・夏>講師：金 美花 受講者12名

<秋・冬>講師：金 美花 受講者 8名

ウ 韓国語上級（木曜日：10名程度）

<春・夏>講師：金 美花 受講者 9名

<秋・冬>講師：金 美花 受講者 9名

エ 英会話ベーシック昼（木曜日：12名）

<春・夏>講師：アデルン・アン・リー・リン / レイズ・ラレン・クリスティン 受講者11名

- ＜秋・冬＞講師：レイズ・ラレン・クリスティン 受講者 7名
 オ 英会話ベーシック夜（水曜日：10名）
 ＜春・夏＞講師：ザバラ・ジェイソン・ドナー 受講者 7名
 ＜秋・冬＞講師：サラハブ・マイケル・ウィリアム 受講者 5名
 カ 英会話アドバンス（水曜日：10名）
 ＜春・夏＞講師：ナオミ・ランド 受講者 8名
 ＜秋・冬＞講師：ハレラド・アイビー・チェスカ・アモール 受講者 6名
 キ キッズイングリッシュ（入門クラス）（火曜日：10名）
 ＜春・夏＞講師：バスコン・チェリー・カルボニラ 受講者 5名
 ＜秋・冬＞講師：ビルエマ・アシュリー 受講者 6名
 ク キッズイングリッシュ（レベルアップクラス）（火曜日：10名）
 ＜春・夏＞講師：サレス・マリア・シエロ・エスグエラ スパイ・アダム・イシュマエル 受講者 8名
 ＜秋・冬＞講師：サレス・マリア・シエロ・エスグエラ スパイ・アダム・イシュマエル 受講者 6名

② 2024年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回（1次試験、2次試験）実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施した。（総受験者数：570名）

【実施日】

回数	1次/2次	実施日	受験者数	会場
第1回	1次	6月2日（日）	32名	ホテル 三浦華園
	2次A	7月7日（日）	93名	ホテル 三浦華園
	2次B	7月14日（日）	8名	滝川市三世代交流センター
第2回	1次	10月6日（日）	27名	北海道滝川西高等学校
	2次A	11月10日（日）	155名	滝川市立滝川第一小学校
	2次B	11月17日（日）	21名	滝川市立滝川第一小学校
第3回	1次	1月26日（日）	72名	滝川市立東小学校
	2次A	3月2日（日）	142名	滝川市立東小学校
	2次B	3月9日（日）	20名	滝川市三世代交流センター

③ 対日理解促進交流プログラム JENESYS

日・ASEAN 高校生オンライン交流（テーマ：気候変動、エネルギー、環境） ＜8月22日（木）＞

一般財団法人日本国際協力センター（JICE）から依頼を受け、プログラムのうち高校生のオンライン学校間交流について、滝川高校と滝川西高校の協力を得て、開催した。オンライン上では200名を超える高校生が3つのグループに分かれて英語で交流することが出来た。（滝川市内の高校生は24名の参加があった）

④ 対日理解促進交流プログラム JENESYS 日本・インドネシア外交官・地方行政官の政治・文化交流

政治・経済・文化交流（メディア関係者）

（対象国：インドネシア共和国）＜1月29日（水）～2月2日（日）＞

JICEから依頼を受け、受入研修としてインドネシア共和国から①外交官・地方行政官の政治・文化交流16名 ②政治・経済・文化交流（メディア関係者）16名の2班を受け入れた。北海道庁・北海道議会及び滝川市役所の視察・見学・講義、メディア関係者はHTB北海道テレビや北海道新聞社を訪問した。日本文化体験・学校交流として、滝川西高校において書道を体験。さらに、ホームビジットを開催して、日本の生活に触れる機会を持つ



た。

⑤ サンタさんへのお手紙

12月に子供たちからサンタクロースへの手紙を募集した。今年度は20通の応募があり、CIR等の協力を得て、それぞれの母国語で返信した。クリスマスカードの作成にあたっては、滝川西高校美術部の協力を得た。

2. 調査・研究資料提供事業

① JICA草の根技術協力事業(草の根パートナー型)

「新ブランド作物(玉ねぎ)による農家の収入向上～フードバリューチェーン構築～」

＜通年 於：滝川市内外・モンゴル国＞

遠隔指導も含めて、専門家や関係機関と連携を図りながら進めている。今年度は、モンゴル国トブ県ジャルガラント村にて、直接指導を含めて4年目となる育苗～収穫にむけて事業を展開した。

今年度は春から天候不順や病害虫の発生、現地作業員が交代するなどもあったが、夏以降は天候も好転し、種子生産や玉ねぎを収穫することができた。篤農家を中心にして玉ねぎの生産が行われ、現在継続して生産している品種を有望品種として申請する手続きや、協力農家も含めた流通センターチームの活動の本格化に向けた話し合いが続けられている。また、現地で生産した玉ねぎの一部をウランバートル市のE マートモールにて試験的に販売を行った。



＜現地派遣＞

ガンチメグ プログラムコーディネーター 4月14日(日)～9月27日(金) 3月18日(火)～3月31日(月)
岡本専門家 3月25日(火)～3月31日(月)

② 地域日本語教室「たきかわにほんごひろば」

昨年度までの文化庁事業を実施する中で、専門家(アドバイザー)からは、各地域での必要性が増えることが必須なので継続することが必要との指導助言をいただいていた。これを受けて、今年度は自主事業として、地域に住む外国人の「生活に必要な日本語」の習得や、多文化共生の推進に向けた地域住民との交流、外国人の居場所づくりなどを旨として、対話交流型の教室を実施した。共通言語として日本語を学んでもらい、多文化共生の進んだまちづくりを目指している。会員有志を募り、サポーターとして活動支援を得ている。

年間活動回数：11回 参加外国人延数：78名(一度でも参加した外国人数：30名)

【日本語講座の開催日】

開催日	対話交流型講座の話題(テーマ)
5月12日(日)	自己紹介 <外国人8名:日本人9名参加>
6月30日(日)	食(果実園での収穫体験) それぞれの国の食を 話題にしながら、さくら んぼ狩りを楽しんだ。 <外国人14名:日本人 16名参加>

	<公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター（HIECC） 多文化共生ネットワーク連携推進協議会・連携事業 活用>
7月28日（日）	夏の思い出（日本の夏と外国の夏） 日本の夏の体験を話題としてとりあげた。参加者の国で行われる夏の行事についても紹介してもらった。<外国人14名：日本人12名参加>
8月25日（日）	外国人とともに、地域の防災について考える 講師：桜美林大学 准教授 菊池 哲佳 氏 防災ワークショップを通して「やさしい日本語」で地域防災について学んだ。 外国人10名：日本人14名参加> <一般財団法人 自治体 国際化協会（CLAIR）地域国際化推進アドバイザー派遣制度 活用>
9月29日（日）	世界の料理教室 講師：ベック氏（ウズベキスタン料理）：プロフ PALOV ラン氏（ベトナム料理）：生春巻き GOI CUON シェイン氏（アメリカ料理）農家の夕食 Farmer's Dinner 「たきかわにほんごひろば」に通っている外国人などを講師とした料理教室を開催した。 <外国人13名：日本人18名参加> <HIECC 多文化共生ネットワーク連携推進協議会・連携事業 活用>
10月20日（日）	農業収穫体験 江部乙のやまきファームにて「ごぼう」の収穫体験を行った。 今年の体験学習は、「食」をテーマにして開催した。「ごぼうレシピ」を教材に学びが進んだ。当日は今年一番の寒さのためか、参加者数が伸びなかった。 <外国人5名：日本人16名参加> <HIECC 多文化共生ネットワーク連携推進協議会・連携事業 活用>
11月24日（日）	たきかわすごろく 滝川高校の2年生が「探究活動」の一環で、教室を開催した。滝川を題材としたすごろくを作成し、地域を紹介しながら活動した。 <外国人1名：日本人14名参加> 
12月22日（日）	冬の過ごし方 始めて滝川の冬を体験する方もいたので、冬の生活や食べ物を題材として開催した。日本のお正月についても話題となり、外国人にとって新しい発見があった。 <外国人5名：日本人9名参加>
1月18日（土）	日本のお正月 昔ながらの日本のお正月をテーマにして展開した。お正月どのように過ごし

	たかを交流し、その後「すごろく」「福笑い」「書初め」「たきかわカルタ」を体験した。 ＜外国人1名：日本人10名参加＞
2月22日（土）	ランタン制作を通したにほんごひろば ランタン制作をしながら日本語を学び、あわせて地域行事である「滝川紙袋ランタンフェスティバル」に参加した。 ＜外国人5名：サポート役日本人10名参加＞
3月16日（日）	からだと健康 健康的な生活を送るための秘訣やからだの調子が悪い時の伝え方を教材として開催した。 ＜外国人2名：日本人4名参加＞

OJTの手法を取り入れて、講座終了後の時間帯でサポーター養成を実施している。

昨年度末に開催した「地域日本語教育スタートアップ事業報告会」の報告資料が、活動の様子がわかりやすいという評価を得て、令和6年度の「スタートアップ事業」の初年度説明会の資料として活用された。

「日本語教室」空白地域の自治体などから問い合わせや資料請求、視察訪問などを受けた。

文科省発行「令和5年度日本語教室立ち上げハンドブック6」にプログラム事業成果が掲載された。

【関連事業】

・防災教育（再掲）

外国人と共に地域の防災を考える

開催日：8月25日（日）

講師：桜美林大学 准教授 菊池 哲佳 氏

菊池氏が考案した 多文化防災ワークショップ“NICE!”を活用し、防災知識を学びながら、地域ぐるみで様々な災害に適切に対応できるようになるため、グループに分かれて協同的な学びを展開した。参加者同士が交流しながら防災について学び、地域住民の「つながり」を意識することができた。（参加者24名）

③ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

＜No.136 6月1日（水）発行＞

会長挨拶・通常総会・国際交流のタベ・団体会員紹介・海外派遣帰国者報告会・たきかわにほんごひろば・シンガポールスタディツアー募集・JICA国別研修・JICA SHEP事業・ホームビジット募集・TIEA語学教室・CIR/ALTの離任

＜No.137 9月1日（日）発行＞

たきかわにほんごひろば・JICA草の根技術協力事業・シンガポールスタディツアー・国際化講演会・モザンビーク事業視察・JICA SHEP事業・＜秋・冬＞語学教室募集・CIR/ALTの離任・着任

＜No.138 12月1日（日）発行＞

国際化講演会・たきかわにほんごひろば・JICA 草の根技術協力事業・シンガポールスタディツアー・JICA 国別研修・課題別研修・国際貢献贈呈式・イベント告知・語学教室

＜No.139 3月1日（土）発行＞

シンガポールスタディツアー・海外研修参加者帰国報告会・たきかわにほんごひろば・JENESYS インドネシア受入・JICA 草の根技術協力事業・国際協力フェスタ・サンタからの手紙・TIEA（通年）語学教室募集

Ⅲ 法人会計

Ⅰ. 調査・研究資料提供事業

① FM G'Sky番組「てい～ずる～む」

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局当初からオン・エアしており、本年度で24年目を迎えた。市内外在住外国人、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促した。滝川市企画課及び国際交流員等の支援を受け、協会事業の裾野を広げる手段の一つとして活用している。

② ホームページ

平成11年度に開設して以来、随時最新情報を提供し、有益な情報を会員等に提供するように利活用に努めている。
また、当協会を応援するボランティアが中心となり立ち上げた、Facebookページ「TIEA Friends」（平成26年度開設）を情報発信ツールとして活用している。

HP アドレス <http://www.msknet.ne.jp/~tiea/index.html>

Facebook https://www.facebook.com/tieafds/?locale=ja_JP

③ 会議研修等

<4月15日(月) 於:札幌市>

JICA 北海道センターを訪問。各種事業に対する情報交換。

<4月19日(金) 於:札幌市・たきかわ観光国際スクエア>

JICA 事業関係者打合せ会議に対面及びオンラインで参加。

<4月24日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

JICA 北海道主催 外国人材受入・多文化共生セミナーにオンラインで参加。

<5月 8日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

HIECC 主催 多文化共生ネットワーク連携推進協議会にオンラインで参加。

<5月19日(日) 於:札幌市>

藤女子大学で開催された「共生社会と地域日本語教育」ー日本語学習は共生社会の実現につながるのかー講演会(講師:武蔵野大学 神吉宇一氏)に参加。

<6月 4日(火) 於:札幌市>

JICE 北海道支所長 青木麻由美氏退任、新所長 谷上聖子氏着任にあたり、各種事業の打合せ等のため訪問。

<6月 5日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

公益財団法人北海道国際交流・協力総合センターと事業推進にあたり、オンラインにて会議。

<6月 8日(土) 於:札幌市>

北海道 NGO ネットワーク協議会 令和6年度総会に出席。

<6月10日(月) 於:たきかわ観光国際スクエア>

かめのり財団主催連続セミナー「高齢化・人口減少の加速化に備える持続可能な地域づくりと、国際交流・多文化共生のこれから」【第1回】高齢化「第2幕」と人口減少の推移をもとに、地域における今後の予測を立てるための基礎理解講座にオンラインで参加。

<6月17日(月) 於:たきかわ観光国際スクエア>

笹川平和財団主催シンポジウム「新人流時代における多文化共生社会に向けた多様な教育のあり方について」にオンラインで参加。

<6月18日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>

笹川平和財団主催「笹川奨学金2024年度第2回オンライン説明会ー海外奨学金を未来のリーダーにー」にオンラインで参加。

<6月25日(火) 於:札幌市>

HIECC 令和6年度総会に出席。

<7月 1日(月) 於:たきかわ観光国際スクエア>

かめのり財団主催連続セミナー「高齢化・人口減少の加速化に備える持続可能な地域づくりと、国際交流・多文化共生のこれから」【第3回】地方都市における新しい国際交流・多文化共生事例にオンラインで参加。

<7月14日(日) 於:たきかわ観光国際スクエア>

NPO 法人国際教育振興協会主催 日本語教師ネットワーク機構主催 学習者との信頼関係を育むコミュニケーションの取り方講座「日本語教育×コーチング」の配信を視聴。

<7月17日(水) 於:モンゴル・たきかわ観光国際スクエア>

JICA 草の根技術協力事業の実施にあたり、オンラインによるモニタリング会議を開催。

<7月20日(土) 於:滝川高校>

- オープンスクール(課題研究・探究活動発表会)に参加。
- <7月30日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>
CLAIR 主催 令和6年度国際協力推進セミナー「国際協力の架け橋～自治体、地域、NPO/NGOとの協働の未来～」にオンラインで参加。
- <7月31日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>
JICA 主催オンラインセミナー 魅力ある研修づくりへの挑戦!「効果的な研修ファシリテーション」にオンラインで参加。
- <9月17日(火) 於:滝川西高校>
第12回滝西・英語教育改善セミナーに参加。
- <10月1日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>
JICA 主催オンラインセミナー 魅力ある研修づくりへの挑戦!研修実践事例に学ぶセミナー～研修ファシリテーションの考え方と実践～」にオンラインで参加。
- <11月8日(金) 於:たきかわ観光国際スクエア>
外国人集住都市会議主催 オンラインシンポジウム「多文化共生は全国の課題」～地域社会の最前線を知るキーパーソンと考える これからの多文化共生社会に求められること～ にオンラインで参加。
- <11月14日(木) 於:札幌市>
JICA 北海道センターを訪問。各種事業に対する打合せ。
- <11月22日(金) 於:たきかわ観光国際スクエア>
笹川平和財団主催 笹川奨学金 2024 年度第3回オンライン説明会～海外奨学金を未来のリーダーに～ にオンラインで参加。
- <11月28日(木) 於:札幌市>
JICE 北海道支所を訪問。1月に予定している対日理解促進事業 JENESYS 受入に対する打合せ。
- <11月30日(土) 於:札幌市>
12月7日(土)開催の北海道国際協力フェスタの実行委員会会議にオンラインで出席。
- <12月3日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>
JICE 主催 外国人材受入セミナー「パフォーマンスを引き出す最新の就労日本語」にオンラインで出席。
- <12月3日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>
2025年の JICA 受入事業の実施時期について、北海道の担当者とオンラインで打合せ。
- <12月12日(木) 於:札幌市>
令和6年度第2回 NGO・外務省定期協議会に参加。
- <12月13日(金) 於:國學院大學北海道短期大学部>
スプリングフィールド大学に派遣された学生の報告会に参加。
- <12月16日(月) 於:たきかわ観光国際スクエア>
特定非営利活動法人国際協力 NGO センター(JANIC) 多文化共生ワーキンググループ主宰の国際協力「NGOの多文化共生領域への活動拡大」報告会にオンラインで参加。
- <12月17日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>
JICA/UNDP 共催「国際協力 70 周年記念シンポジウム」 共創と連帯、そして未来へ～自由で開かれた国際秩序と新たな時代の開発協力～にオンラインで参加。
- <12月18日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>
東京都つながり創生財団主催「地域の日本語教育の体制づくり研修会」にオンラインで参加。
- <12月20日(金) 於:滝川高校>
滝川高校 課題研究発表会(冬)に参加。
- <12月26日(木) 於:たきかわ観光国際スクエア>
笹川平和財団主催「笹川奨学金 2024 年度奨学生座談会—海外奨学金を未来のリーダーに—」にオンラインで参加。
- <2月13日(木) 於:たきかわ観光国際スクエア>
国際移住機関(IMO)主催 令和6年度 外国人の受入れと社会統合のための国際フォーラム「共生社会実現に

向けた自治体間の国内外連携」にオンラインで参加。

<2月27日(木) 於:たきかわ観光国際スクエア>

外国人向け「BJT ビジネス日本語能力テスト」を実施している、公益財団法人 日本漢字能力検定協会様主催のオンラインセミナーに参加。

<2月28日(金) 於:たきかわ観光国際スクエア>

JICA 主催「モンゴルと交流関係にある自治体関係者とのオンライン会合」に参加。

<3月8日(土) 於:札幌市>

12月7日(土)に開催された北海道国際協力フェスタの実行委員会会議に出席。

<3月18日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>

JICA 主催オンラインセミナー 魅力ある研修づくりへの挑戦!『アクションプラン作成と指導』にオンラインで参加。

⑤ 協会視察・事業紹介

<5月15日(水) 於:奈井江町>

奈井江町協奏ネットワーク事務局長 小澤克則氏・参与 小林裕一氏と面談。国際交流事業等に関する情報交換及びシンガポールスタディツアー等への協力依頼に向けた意見交換。

<5月20日(月) 於:たきかわ観光国際スクエア>

沖縄県名護市秘書交流課課長 神元愛氏が国際交流事業などについてのインタビューのため来所。両地域における国際交流活動についての情報交流。

<7月22日(月) 於:たきかわ観光国際スクエア>

名寄市総合政策部交流推進課長 滋野亜由美氏 外国人材活用担当 藤井智氏が、草の根事業及び外国人対象としたの日本語教室「たきかわにほんごひろば」についての情報収集のため来所。

<7月31日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

空知振興局商工労働観光課 荒木洋祐氏が、協会事業の聞き取り及び在外事務所との連携についての情報収集のため来所。

<8月28日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

札幌保健医療大学 准教授 武澤千尋氏、講師 佐々木めぐみ氏がモンゴルでの活動状況の情報収集のため来所。

<9月11日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

北海道日本語センター 理事 阿部仁美氏他3名が、日本語教室「たきかわにほんごひろば」の実践の様子について情報収集のため来所。

<9月13日(金) 於:たきかわ観光国際スクエア>

JICA 経済開発部 萬谷信弘氏が、事業打合せ等のため来所。

<9月18日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

北海道国際交流センター(HIF) 事務局長 池田誠氏 プログラムコーディネーター 澤口ありさ氏が、協会事業の実践状況などについての情報収集のため来所。

<10月15日(火) 於:たきかわ観光国際スクエア>

モンゴル国アマルザヤ氏(医師)が通訳のアリウナ氏、札幌保健医療大学 准教授 武澤千尋氏、講師 佐々木めぐみ氏と共に、当協会とモンゴルとの係わりや活動状況についての情報収集と JICA 事業展開の実績について調査するため来所。

<12月17日(水)・18日(木) 於:東京都>

JICA 本部・JICE 本部等を訪問し、受託事業の進捗状況の報告や今後の事業についての情報収集・情報交換を行った。

<1月19日(日) 於:苫小牧市>

HIF が主催するシンポジウムのパネルディスカッション「外国ルーツの青少年のために今、私たちができること」に森田事務局長がパネラーとして出席。

<2月7日(金) 於:たきかわ観光国際スクエア>

JICA 札幌 深澤氏・古家氏、NTC インターナショナル(株) 小手川氏・相子氏が、JICA 草の根事業の現状把

握や今後の予定などについての情報交換のため来所。

※ 滝川国際交流協会の新聞・テレビ等での事業紹介・・58回

2. 会議

① 理事会

○ 第1回理事会

日時:4月25日(水) 18:00

会場:たきかわ観光国際スクエア 3階会議室

議事:令和6年度通常総会提出議案について

○ 第2回理事会

日時:11月20日(水) 18:00

会場:たきかわ観光国際スクエア 3階会議室

議事:令和6年度中間事業報告及び収支状況報告

○ 第3回理事会

日時:3月28日(金) 18:00 (出席予定者が定足数を満たさず日程変更して実施)

会場:たきかわ観光国際スクエア 3階会議室

議事:令和6年度中間事業報告及び収支状況報告(2月末)

令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

② 役員会

○ 第1回三役会

日時:4月17日(水) 12:00

会場:たきかわ観光国際スクエア 3階会議室

議事:令和6年度通常総会提出議案について

今後の日程について

○ 第2回三役会

日時:11月20日(水) 12:00

会場:たきかわ観光国際スクエア 3階会議室

議事:令和6年度中間事業報告及び収支状況報告(第2回理事会資料協議)

今後の事業予定について

○ 第3回三役会

日時:3月24日(月) 12:00

会場:たきかわ観光国際スクエア 3階会議室

議事:令和6年度中間事業報告及び収支状況報告(2月)

令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について(第3回理事会資料協議)

今後の事業予定について

③ 通常総会

日時:5月31日(金) 18:00

会場:ホテル三浦華園 出席者:135名(うち委任状98名)

議事:(1)報告第1号 令和5年度事業報告について

(2)認定第1号 令和5年度収支決算報告について

(3)報告第2号 令和5年度会計監査報告について

(4)議案第1号 令和6年度事業計画(案)について

(5)議案第2号 経費の負担(案)について

(6)議案第3号 令和6年度予算(案)について

Ⅳ その他

Ⅰ. 寄付等

<5月24日(金) 於:たきかわ観光国際スクエア>

極東建設株式会社様から、地域・国際貢献として、地域貢献資金の寄付を受けた。

<10月9日(水) 於:たきかわ観光国際スクエア>

北海土木工業株式会社様から、地域・国際貢献として、地域貢献資金の寄付を受けた。

貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,637,182	9,174,080	△ 1,536,898
未収金	725,000	721	724,279
前払費用	8,000	7,000	1,000
仮払金	160,565	371,071	△ 210,506
流動資産合計	8,530,747	9,552,872	△ 1,022,125
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	1,300	1,300	0
事業・運営調整積立金	45,000,000	45,000,000	0
その他固定資産合計	45,001,300	45,001,300	0
固定資産合計	45,001,300	45,001,300	0
資産合計	53,532,047	54,554,172	△ 1,022,125
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	203,524	278,992	△ 75,468
未払費用	563,388	685,959	△ 122,571
未払消費税等	602,000	1,344,200	△ 742,200
前受金	3,828,000	2,093,000	1,735,000
預り金	98,890	387,434	△ 288,544
流動負債合計	5,295,802	4,789,585	506,217
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	5,295,802	4,789,585	506,217
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	48,236,245	49,764,587	△ 1,528,342
一般正味財産合計	48,236,245	49,764,587	△ 1,528,342
正味財産合計	48,236,245	49,764,587	△ 1,528,342
負債及び正味財産合計	53,532,047	54,554,172	△ 1,022,125

貸借対照表内訳表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	19,147,090	55,701,938	△ 67,211,846	0	7,637,182
未収金	700,000	0	25,000	0	725,000
前払費用	0	3,000	5,000	0	8,000
他会計短期貸付金	0	0	55,321,409	△ 55,321,409	0
仮払金	0	160,565	0	0	160,565
流動資産合計	19,847,090	55,865,503	△ 11,860,437	△ 55,321,409	8,530,747
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産合計	0	0	0	0	0
(2) 特定資産					
特定資産合計	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産					
什器備品	0	0	1,300	0	1,300
事業・運営調整積立金	0	0	45,000,000	0	45,000,000
その他固定資産合計	0	0	45,001,300	0	45,001,300
固定資産合計	0	0	45,001,300	0	45,001,300
資産合計	19,847,090	55,865,503	33,140,863	△ 55,321,409	53,532,047
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	0	203,524	0	0	203,524
未払費用	64,270	363,795	135,323	0	563,388
未払消費税	0	0	602,000	0	602,000
前受金	10,000	3,588,015	229,985	0	3,828,000
預り金	1,274,739	0	△ 1,175,849	0	98,890
仮受金	0	△ 6,000	6,000	0	0
他会計短期借入金	40,715,671	14,605,738	0	△ 55,321,409	0
流動負債合計	42,064,680	18,755,072	△ 202,541	△ 55,321,409	5,295,802
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	42,064,680	18,755,072	△ 202,541	△ 55,321,409	5,295,802
III 正味財産の部					
1. 基金					
2. 指定正味財産					
3. 一般正味財産					
(1) 代替基金	0	0	0	0	0
(2) その他一般正味財産	△ 22,217,590	37,110,431	33,343,404	0	48,236,245
一般正味財産合計	△ 22,217,590	37,110,431	33,343,404	0	48,236,245
正味財産合計	△ 22,217,590	37,110,431	33,343,404	0	48,236,245
負債及び正味財産合計	19,847,090	55,865,503	33,140,863	△ 55,321,409	53,532,047

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費・個人	312,000	315,000	△ 3,000
正会員受取会費・団体	730,000	730,000	0
賛助会員受取会費・個人	354,000	330,000	24,000
賛助会員受取会費・団体	90,000	110,000	△ 20,000
受取会費計	1,486,000	1,485,000	1,000
事業収益			
自主事業収益	2,853,700	3,019,900	△ 166,200
受託事業収益	30,866,202	38,082,369	△ 7,216,167
事業収益計	33,719,902	41,102,269	△ 7,382,367
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	3,450,000	3,450,000	0
受取民間助成金	700,000	0	700,000
受取補助金等計	4,150,000	3,450,000	700,000
受取寄付金			
受取寄付金	250,000	200,000	50,000
雑収益			
受取利息	16,479	1,396	15,083
雑収益	376,767	404,766	△ 27,999
雑収益計	393,246	406,162	△ 12,916
経常収益計	39,999,148	46,643,431	△ 6,644,283
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	10,703,874	10,118,256	585,618
福利厚生費	1,669,570	1,671,329	△ 1,759
旅費交通費	7,220,813	8,255,306	△ 1,034,493
通信運搬費	281,466	246,926	34,540
消耗品費	521,090	560,986	△ 39,896
修繕費	0	291,349	△ 291,349
広告宣伝費	144,425	71,624	72,801
燃料費	61,781	146,013	△ 84,232
使用料及び賃借料	1,847,203	1,843,760	3,443
保険料	278,477	282,558	△ 4,081
諸謝金	12,124,500	12,116,621	7,879
租税公課	13,200	12,600	600
支払負担金	88,423	94,485	△ 6,062
委託費	272,453	266,076	6,377
会議費	66,500	50,830	15,670
支払手数料	76,044	41,584	34,460
資材費	50,108	0	50,108
食糧費	212,138	405,700	△ 193,562
研修受入費	577,875	80,000	497,875
印刷製本費	262,404	15,457	246,947
雑費	16,940	23,455	△ 6,515
事業費計	36,489,284	36,594,915	△ 105,631
管理費			
給料手当・賞与	2,299,556	2,177,022	122,534
福利厚生費	364,091	368,310	△ 4,219
会議費	87,300	60,933	26,367
交際費	10,000	52,494	△ 42,494
通信運搬費	71,573	71,594	△ 21
消耗品費	139,644	43,776	95,868
印刷製本費	97	20,054	△ 19,957
賃借料	168,740	173,700	△ 4,960
保険料	107,484	107,484	0
諸謝金	38,500	38,500	0
租税公課	1,556,170	1,909,800	△ 353,630
負担金	162,315	160,699	1,616
支払手数料	31,636	36,086	△ 4,450
雑費	1,100	3,000	△ 1,900
管理費計	5,038,206	5,223,452	△ 185,246
経常費用計	41,527,490	41,818,367	△ 290,877
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,528,342	4,825,064	△ 6,353,406
当期経常増減額	△ 1,528,342	4,825,064	△ 6,353,406
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,528,342	4,825,064	△ 6,353,406
当期一般正味財産増減額	△ 1,528,342	4,825,064	△ 6,353,406
一般正味財産期首残高	49,764,587	44,939,523	4,825,064
一般正味財産期末残高	48,236,245	49,764,587	△ 1,528,342
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	48,236,245	49,764,587	△ 1,528,342

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取会費					
正会員受取会費・個人	0	0	312,000	0	312,000
正会員受取会費・団体	0	0	730,000	0	730,000
賛助会員受取会費・個人	0	0	354,000	0	354,000
賛助会員受取会費・団体	0	0	90,000	0	90,000
受取会費計	0	0	1,486,000	0	1,486,000
事業収益					
自主事業収益	1,175,000	1,678,700	0	0	2,853,700
受託事業収益	14,223,138	16,643,064	0	0	30,866,202
事業収益計	15,398,138	18,321,764	0	0	33,719,902
受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	0	0	3,450,000	0	3,450,000
受取民間助成金	700,000	0	0	0	700,000
受取補助金等計	700,000	0	3,450,000	0	4,150,000
受取寄付金					
受取寄付金	0	0	250,000	0	250,000
雑収益					
受取利息	0	0	16,479	0	16,479
雑収益	206,761	5,859	164,147	0	376,767
雑収益計	206,761	5,859	180,626	0	393,246
経常収益計	16,304,899	18,327,623	5,366,626	0	39,999,148
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	7,627,308	3,076,566	0	0	10,703,874
福利厚生費	1,177,038	492,532	0	0	1,669,570
旅費交通費	6,301,313	919,500	0	0	7,220,813
通信運搬費	121,906	159,560	0	0	281,466
消耗品費	112,193	408,897	0	0	521,090
広告宣伝費	49,350	95,075	0	0	144,425
燃料費	0	61,781	0	0	61,781
使用料及び賃借料	1,122,930	724,273	0	0	1,847,203
保険料	60,997	217,480	0	0	278,477
諸謝金	5,142,964	6,981,536	0	0	12,124,500
租税公課	12,000	1,200	0	0	13,200
支払負担金	64,823	23,600	0	0	88,423
委託費	79,200	193,253	0	0	272,453
会議費	66,500	0	0	0	66,500
支払手数料	23,516	52,528	0	0	76,044
資材費	35,415	14,693	0	0	50,108
食糧費	87,947	124,191	0	0	212,138
研修受入費	577,875	0	0	0	577,875
印刷製本費	232,818	29,586	0	0	262,404
雑費	16,940	0	0	0	16,940
事業費計	22,913,033	13,576,251	0	0	36,489,284
管理費					
給料手当・賞与	0	0	2,299,556	0	2,299,556
福利厚生費	0	0	364,091	0	364,091
会議費	0	0	87,300	0	87,300
交際費	0	0	10,000	0	10,000
通信運搬費	0	0	71,573	0	71,573
消耗品費	0	0	139,644	0	139,644
印刷製本費	0	0	97	0	97
賃借料	0	0	168,740	0	168,740
保険料	0	0	107,484	0	107,484
諸謝金	0	0	38,500	0	38,500
租税公課	0	0	1,556,170	0	1,556,170
負担金	0	0	162,315	0	162,315
支払手数料	0	0	31,636	0	31,636
雑費	0	0	1,100	0	1,100
管理費計	0	0	5,038,206	0	5,038,206
経常費用計	22,913,033	13,576,251	5,038,206	0	41,527,490
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,608,134	4,751,372	328,420	0	△ 1,528,342
当期経常増減額	△ 6,608,134	4,751,372	328,420	0	△ 1,528,342
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 6,608,134	4,751,372	328,420	0	△ 1,528,342
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,608,134	4,751,372	328,420	0	△ 1,528,342
当期一般正味財産増減額	△ 6,608,134	4,751,372	328,420	0	△ 1,528,342
一般正味財産期首残高	△ 20,015,026	43,881,437	25,898,176	0	49,764,587
一般正味財産期末残高	△ 26,623,160	48,632,809	26,226,596	0	48,236,245
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 基金増減の部					
基金受入額	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 26,623,160	48,632,809	26,226,596	0	48,236,245

財 産 目 録

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手持ち資金	管理運営	35,583
	当座預金	ゆうちょ銀行	管理運営	23,726
	普通預金	北洋銀行	管理運営	1,368,801
		北海道銀行	同上	19,132
		北門信用金庫	同上	2,926,595
		JAたきかわ	同上	454,809
		北空知信用金庫	同上	25,114
		空知商工信用組合	同上	17,494
		北門信用金庫（草の根）	同上	2,765,928
	未収金	シンガポールスタディツ アー	継続事業	700,000
年会費		管理運営	25,000	
前払費用	JICA-NGO協議会、菜の花 まつり	管理運営	8,000	
仮払金	草の根、英検	その他事業	160,565	
流動資産合計				8,530,747
(固定資産) その他固定資 産	什器備品	ノートパソコン等	管理運営	1,300
	事業・運営調整積立金	北門信用金庫	管理運営	10,000,000
		北海道銀行	同上	10,000,000
		北空知信用金庫	同上	8,000,000
		空知商工信用組合	同上	9,000,000
		JAたきかわ	同上	8,000,000
固定資産合計				45,001,300
資産合計				53,532,047
(流動負債)	未払金	草の根、協会ニュース	その他事業	203,524
	未払費用	語学教室 他	同上	563,388
	未払消費税	令和6年度消費税	管理運営	602,000
	前受金	草の根	その他事業	2,500,000
		語学教室受講料	同上	1,078,000
		年会費	管理運営	250,000
預り金	社会保険料、源泉所得税	管理運営	98,890	
流動負債合計				5,295,802
固定負債合計				0
負債合計				5,295,802
正味財産				48,236,245

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に関する重要な疑義は存在していません

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 令和6年12月20日改正 内閣府公益認定委員会)を採用しています

(2) 有価証券の評価基準および補償評価方法

該当事項はありません

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当事項はありません

(4) 固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は、直説法・定率法によって行っております

(5) 引当金の計上基準

該当事項はありません

(6) 消費税等の会計処理

税込み方式により行っております

3. 会計方針の変更

該当事項はありません

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
なし	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
特定資産				
なし	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち基金からの 充当額)	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産					
なし	0	0	0	0	0
特定資産					
なし	0	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

6. 担保に供している資産

該当事項はありません

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	328,811	327,511	1,300

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
なし	0	0	0

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当事項はありません

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです

(単位：円)

内 容	金 額
該当事項はありません	0

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
滝川国際交流協会補助金	滝川市	0	3,450,000	3,450,000	0
公益信託 北海道開発国際交流基金	三井住友信託銀行	0	700,000	700,000	0
合 計		0	4,150,000	4,150,000	0

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりです

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金				
基金計	0	0	0	0
代替基金				
代替基金計	0	0	—	0
合 計	0	0	0	0

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです

(単位：円)

内 容	金 額
なし	

14. 関連当事者との取引の内容
関連当事者との取引の内容は、次のとおりです

(単位：円)

内 容	金 額
なし	

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりです

前期末		当期末	
現金預金勘定	9,174,080 円	現金預金勘定	7,637,182 円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	45,000,000 円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	45,000,000 円
公社債投資信託等振替額	0 円	公社債投資信託等振替額	0 円
現金及び現金同等物	54,174,080 円	現金及び現金同等物	52,637,182 円

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりです

前期末	当期末
該当事項はありません	該当事項はありません

16. 重要な後発事象

該当事項はありません

17. その他

該当事項はありません

法 人 名：一般社団法人 滝川国際交流協会

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の詳細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	0	0	0	0
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	国際交流国際協力推進基金	0	0	0	0
	特定資産計	0	0	0	0
その他固定資産	什器備品	1,300	0	0	1,300
	事業・運営調整積立金	45,000,000	5,000,000	5,000,000	45,000,000
	その他固定資産計	45,001,300	5,000,000	5,000,000	45,001,300

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
なし					

令和6年度事業別収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	決 算 額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	1,450,000	1,486,000	△ 36,000	
②補助金等収入	3,450,000	4,150,000	△ 700,000	
・地方公共団体補助金	3,450,000	3,450,000	0	滝川市補助金
・受取民間助成金	0	700,000	△ 700,000	北海道開発基金助成金
③負担金収入	2,935,000	2,853,700	81,300	
・スタディツアー参加者負担金	1,880,000	1,175,000	705,000	
・語学教室受講者負担金	1,040,000	1,668,200	△ 628,200	
・その他負担金	15,000	10,500	4,500	
④事業収入	23,400,000	30,866,202	△ 7,466,202	
・JICAモザンビーク国別研修コース事業	4,700,000	6,130,554	△ 1,430,554	
・JICAモンゴル草の根技術協力事業	13,700,000	14,915,000	△ 1,215,000	
・JICA 仏語圏アフリカSHEPアプローチコース事業	3,000,000	4,793,304	△ 1,793,304	
・英語検定事業	2,000,000	1,728,064	271,936	
・日本語教育スタートアッププログラム事業	0	0	0	
・その他事業受託収入	0	3,299,280	△ 3,299,280	JENESYS込
⑤雑収入	52,000	643,246	△ 591,246	
・その他寄付金収入	0	250,000	△ 250,000	
・受取利息	2,000	16,479	△ 14,479	
・その他雑収入	50,000	376,767	△ 326,767	
事業活動収入計	31,287,000	39,999,148	△ 8,712,148	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	22,620,000	24,115,840	△ 1,495,840	
○国際交流事業費	340,000	2,520,819	△ 2,180,819	
・その他の国際交流事業	340,000	2,520,819	△ 2,180,819	JENESYS込
○国際協力事業費	6,560,000	8,984,140	△ 2,424,140	
・JICAモザンビーク国別研修コース事業	3,750,000	5,189,568	△ 1,439,568	
・JICA 仏語圏アフリカSHEPアプローチコース事業	2,155,000	3,449,370	△ 1,294,370	
・その他の国際協力事業	655,000	345,202	309,798	
○国際理解事業費	4,085,000	3,354,877	730,123	
・語学講座事業	780,000	751,149	28,851	
・スタディツアー事業	2,740,000	2,244,491	495,509	
・その他の国際理解事業	565,000	359,237	205,763	
○調査研究資料提供事業費	11,635,000	9,256,004	2,378,996	
・英検事業	1,400,000	1,114,066	285,934	
・協会ニュース事業	120,000	133,083	△ 13,083	
・JICAモンゴル草の根技術協力事業	9,700,000	7,632,103	2,067,897	
・地域日本語教育事業	100,000	68,978	31,022	
・その他の調査研究・資料提供事業	315,000	307,774	7,226	
②管理費支出	16,510,000	17,411,650	△ 901,650	
・人件費支出	13,900,000	15,037,091	△ 1,137,091	
・事務費支出	2,350,000	2,123,844	226,156	
・会議費支出	50,000	87,300	△ 37,300	
・負担金支出	200,000	162,315	37,685	
・雑支出	10,000	1,100	8,900	
事業活動支出計	39,130,000	41,527,490	△ 2,397,490	
事業活動収支差額 (A)	△ 7,843,000	△ 1,528,342	△ 6,314,658	

(単位：円)

科 目	本年度予算額	決 算 額	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
Ⅰ. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	0	0	0	
・ J Aたきかわ	0	0	0	
②特定資産取崩収入	0	0	0	
・ 国際交流・国際協力推進基金取崩収入	0	0	0	
③固定資産取崩収入	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000	
・ 事業・運営調整積立金取崩収入	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000	
投資活動収入計	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000	
Ⅱ. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	0	5,000,000	△ 5,000,000	
・ 事業・運営調整積立金支出	0	5,000,000	△ 5,000,000	
・ 什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	5,000,000	△ 5,000,000	
投資活動収支差額(B)	4,000,000	0	4,000,000	
Ⅲ 財務活動収支の部				
Ⅰ. 財務活動収入	0	0	0	
・ 財務活動収入計	0	0	0	
Ⅱ. 財務活動支出	0	0	0	
・ 財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(C)	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出(D)	920,287	0	920,287	
当期収支差額(A)+(B)+(C)-(D)=(E)	△ 4,763,287	△ 1,528,342	△ 3,234,945	
前期繰越収支差額(F)	4,763,287	4,763,287	0	
次期繰越収支差額(E)+(F)	0	3,234,945	△ 3,234,945	

収支計算書に対する注記

Ⅰ. 資金の範囲

現金・預金・未収金・仮払金・未払金・預り金・前受金・前払金を含めております。

Ⅱ. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	60,779	35,583
当座預金	135,146	23,726
普通預金	8,978,155	7,577,873
未収金	721	725,000
前払金	7,000	8,000
仮払金	371,071	160,565
合 計	9,552,872	8,530,747
未払金	278,992	203,524
未払費用	685,959	563,388
未払消費税	1,344,200	602,000
前受金	2,093,000	3,828,000
預り金	387,434	98,890
合 計	4,789,585	5,295,802
次期繰越収支差額	4,763,287	3,234,945

収支計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入・個人	300,000	312,000	△ 12,000
正会員会費収入・団体	720,000	730,000	△ 10,000
賛助会員会費収入・個人	330,000	354,000	△ 24,000
賛助会員会費収入・団体	100,000	90,000	10,000
会費収入計	1,450,000	1,486,000	△ 36,000
②事業収入			
自主事業収益	2,935,000	2,853,700	81,300
受託事業収益	23,400,000	30,866,202	△ 7,466,202
事業収入計	26,335,000	33,719,902	△ 7,384,902
③補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	3,450,000	3,450,000	0
民間助成金収入	0	700,000	△ 700,000
補助金等収入計	3,450,000	4,150,000	△ 700,000
④寄付金収入			
寄付金収入	0	250,000	△ 250,000
⑤雑収入			
受取利息収入	2,000	16,479	△ 14,479
雑収入	50,000	376,767	△ 326,767
雑収入計	52,000	393,246	△ 341,246
事業活動収入計	31,287,000	39,999,148	△ 8,712,148
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
旅費交通費支出	6,290,000	7,220,813	△ 930,813
通信運搬費支出	200,000	281,466	△ 81,466
消耗品費支出	625,000	521,090	103,910
修繕費支出	10,000	0	10,000
広告宣伝費支出	130,000	144,425	△ 14,425
燃料費支出	100,000	61,781	38,219
光熱水料費支出	20,000	0	20,000
使用料及び賃借料支出	1,085,000	1,847,203	△ 762,203
保険料支出	315,000	278,477	36,523
諸謝金支出	12,530,000	12,124,500	405,500
租税公課支出	32,000	13,200	18,800
負担金支出	80,000	88,423	△ 8,423
委託費支出	235,000	272,453	△ 37,453
会議費支出	130,000	66,500	63,500
支払手数料支出	113,000	76,044	36,956
資材費支出	250,000	50,108	199,892
食糧費支出	305,000	212,138	92,862
研修受入費	30,000	577,875	△ 547,875
印刷製本費	140,000	262,404	△ 122,404
雑支出	0	16,940	△ 16,940
事業費支出計	22,620,000	24,115,840	△ 1,495,840
②管理費支出			
給料手当支出	12,000,000	13,003,430	△ 1,003,430
福利厚生費支出	1,900,000	2,033,661	△ 133,661
会議費支出	50,000	87,300	△ 37,300
交際費支出	70,000	10,000	60,000
通信運搬費支出	50,000	71,573	△ 21,573
消耗品費支出	50,000	139,644	△ 89,644
印刷製本費支出	50,000	97	49,903
光熱水料費支出	10,000	0	10,000
賃借料支出	100,000	168,740	△ 68,740
保険料支出	0	107,484	△ 107,484
諸謝金支出	0	38,500	△ 38,500
租税公課支出	2,000,000	1,556,170	443,830
負担金支出	200,000	162,315	37,685
支払手数料支出	20,000	31,636	△ 11,636
雑支出	10,000	1,100	8,900
管理費支出計	16,510,000	17,411,650	△ 901,650
事業活動支出計	39,130,000	41,527,490	△ 2,397,490
事業活動収支差額	△ 7,843,000	△ 1,528,342	△ 6,314,658
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却収入			
事業・運営調整積立金取崩	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000
投資活動収入計	4,000,000	5,000,000	△ 1,000,000
2. 投資活動支出			
①固定資産取得支出			
事業・運営調整積立金	0	5,000,000	△ 5,000,000
投資活動支出計	0	5,000,000	△ 5,000,000
投資活動収支差額	4,000,000	0	4,000,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
	920,287	—	920,287
当期収支差額	△ 4,763,287	△ 1,528,342	△ 3,234,945
前期繰越収支差額	4,763,287	4,763,287	0
次期繰越収支差額	0	3,234,945	△ 3,234,945

収支計算書総括表

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等消去	合計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①会費収入					
正会員会費収入・個人	0	0	312,000	0	312,000
正会員会費収入・団体	0	0	730,000	0	730,000
賛助会員会費収入・個人	0	0	354,000	0	354,000
賛助会員会費収入・団体	0	0	90,000	0	90,000
会費収入計	0	0	1,486,000	0	1,486,000
②事業収入					
自主事業収益	1,175,000	1,678,700	0	0	2,853,700
受託事業収益	14,223,138	16,643,064	0	0	30,866,202
事業収入計	15,398,138	18,321,764	0	0	33,719,902
③補助金等収入					
地方公共団体補助金収入	0	0	3,450,000	0	3,450,000
民間助成金収入	700,000	0	0	0	700,000
補助金等収入計	700,000	0	3,450,000	0	4,150,000
④寄付金収入					
寄付金収入	0	0	250,000	0	250,000
⑤雑収入					
受取利息収入	0	0	16,479	0	16,479
雑収入	206,761	5,859	164,147	0	376,767
雑収入計	206,761	5,859	180,626	0	393,246
事業活動収入計	16,304,899	18,327,623	5,366,626	0	39,999,148
2. 事業活動支出					
①事業費支出					
旅費交通費支出	6,301,313	919,500	0	0	7,220,813
通信運搬費支出	121,906	159,560	0	0	281,466
消耗品費支出	112,193	408,897	0	0	521,090
広告宣伝費支出	49,350	95,075	0	0	144,425
燃料費支出	0	61,781	0	0	61,781
使用料及び賃借料支出	1,122,930	724,273	0	0	1,847,203
保険料支出	60,997	217,480	0	0	278,477
諸謝金支出	5,142,964	6,981,536	0	0	12,124,500
租税公課支出	12,000	1,200	0	0	13,200
負担金支出	64,823	23,600	0	0	88,423
委託費支出	79,200	193,253	0	0	272,453
会議費支出	66,500	0	0	0	66,500
支払手数料支出	23,516	52,528	0	0	76,044
資材費支出	35,415	14,693	0	0	50,108
食糧費支出	87,947	124,191	0	0	212,138
研修受入費	577,875	0	0	0	577,875
印刷製本費	232,818	29,586	0	0	262,404
雑支出	16,940	0	0	0	16,940
事業費支出計	14,108,687	10,007,153	0	0	24,115,840
②管理費支出					
給料手当支出	0	0	13,003,430	0	13,003,430
福利厚生費支出	0	0	2,033,661	0	2,033,661
会議費支出	0	0	87,300	0	87,300
交際費支出	0	0	10,000	0	10,000
通信運搬費支出	0	0	71,573	0	71,573
消耗品費支出	0	0	139,644	0	139,644
印刷製本費支出	0	0	97	0	97
賃借料支出	0	0	168,740	0	168,740
保険料支出	0	0	107,484	0	107,484
諸謝金支出	0	0	38,500	0	38,500
租税公課支出	0	0	1,556,170	0	1,556,170
負担金支出	0	0	162,315	0	162,315
支払手数料支出	0	0	31,636	0	31,636
雑支出	0	0	1,100	0	1,100
管理費支出計	0	0	17,411,650	0	17,411,650
事業活動支出計	14,108,687	10,007,153	17,411,650	0	41,527,490
事業活動収支差額	2,196,212	8,320,470	△ 12,045,024	0	△ 1,528,342
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
①固定資産売却収入					
事業・運営調整積立金取崩	0	0	5,000,000	0	5,000,000
投資活動収入計	0	0	5,000,000	0	5,000,000
2. 投資活動支出					
①固定資産取得支出					
事業・運営調整積立金	0	0	5,000,000	0	5,000,000
投資活動支出計	0	0	5,000,000	0	5,000,000
投資活動収支差額	0	0	0	0	0
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
当期収支差額	2,196,212	8,320,470	△ 12,045,024	0	△ 1,528,342
前期繰越収支差額	0	0	4,763,287	0	4,763,287
次期繰越収支差額	2,196,212	8,320,470	△ 7,281,737	0	3,234,945

令和7年4月21日

監査報告



一般社団法人 滝川国際交流協会

監事 山本 正信



監事 上田 千香子



監事 小野寺 徹



令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書、公益目的支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で調査を行い、その結果を監事間で協議し、監査を実施いたしました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事及び使用人から、職務及び財産の執行状況等について報告を受け、また、必要に応じて説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であると認めます。
- (4) 計算書類及びその附属明細書、財産目録は法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (5) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しているものと認めます。

3 追記情報

なし

以上

会 員 状 況

令和7年3月末日現在

項目	R4年度 会員数		R5年度 会員数		R6年度 新規入会		R6年度 退会会員		R6年度 会員数		
	人数	口数	人数	口数	人数	口数	人数	口数	人数	口数	
正会員		160	179	159	178	5	5	6	6	158	177
	個人	106	106	105	105	4	4	5	5	104	104
	団体	54	73	54	73	1	1	1	1	54	73
賛助会員		119	121	119	121	28	28	22	22	125	127
	個人	109	111	108	110	28	28	20	20	116	118
	団体	10	10	11	11	0	0	2	2	9	9
計	279	300	278	299	33	33	28	28	283	304	

会 費 収 入 状 況

(単位:円)

項 目	予算額	調定額	収入済額	収入率(%)
正会員	1,020,000	1,042,000	1,042,000	100.0%
個人	300,000	312,000	312,000	100.0%
企業・団体	720,000	730,000	730,000	100.0%
賛助会員	430,000	444,000	444,000	100.0%
個人	330,000	354,000	354,000	100.0%
企業・団体	100,000	90,000	90,000	100.0%
合計	1,450,000	1,486,000	1,486,000	100.0%

令和7年度（2025年度）事業計画（案）

＜推進目標＞

1. 多様化した社会における国際交流や国際協力、国際理解のあり方を検討し、実践する。
2. 諸外国との交流・協力事業を積極的に推進し、多文化共生やSDGsを意識した、世界と結びついた持続可能な社会の実現を支援する。
3. 多様な事業を通してグローバル社会に柔軟に対応できる人材を育成し、地域活性化に貢献する。
4. 法人の自立を図るため、より一層の会員加入促進に努め、体制整備を図る。

I 継続事業

1. 国際交流事業

- ① 国際交流のタベ ＜5月29日（木） 於：ホテル三浦華園＞
外国人住民と会員相互の交流の場として実施する。（参加予定人数：30名程度）
- ② 地域活性化のための外国人受入事業 ＜随時 於：滝川市内他＞
滝川市内及び周辺自治体等で実施されるイベントに外国人住民の参加を募り、地域での交流を通して多文化共生を推し進め、地域活性化に資する。

【支援事業】

- ① 短期留学生受入・派遣支援事業
市内高校からの依頼により、交流校との短期留学生受入及び派遣を支援する。
- ② 第24回たきかわ紙袋ランターンフェスティバル 紙袋ランターン制作体験当日ワークショップ ＜2026年2月 於：滝川市内＞
実行委員会からの依頼により実施しているフェスティバル当日のランターン制作体験ワークショップは、毎年好評を得ていることから、市内外在住外国人等の協力を得て多文化共生社会実現の一助となるよう支援、実施する。
- ③ 国際交流支援事業 ＜時期未定 於：滝川市内外＞
滝川市内外で活動する他団体及び学校等が行う国際交流事業や総合探求などへの講師派遣や、独立行政法人国際協力機構（JICA）、一般財団法人国際協力センター（JICE）等との連携について、各所からの依頼を受け支援する。

2. 国際協力事業

- ① JICA仏語圏アフリカ市場志向型農業振興（SHEP）（行政官）（A）（B）コース研修員受入事業
＜A：6月5日（木）～20日（金）、B：9月18日（木）～10月3日（金） 於：滝川市内外＞
対象諸国から研修員を受け入れ、滝川市内外の農業関係機関や農業者視察を通して、ビジネスとしての農業推進を学ぶ。（受入予定人数 A：8名、B：10名）
- ② JICAモザンビーク国対象市場志向型都市近郊園芸栽培推進プロジェクト（MOZ-SHEP）
本邦研修及びモザンビーク国別研修並びにアンゴラ国別研修の連携実施にかかる研修員受入事業
＜7月14日（火）～8月8日（金） 於：滝川市内外＞
昨年度からモザンビーク共和国内で実施されているMOZ-SHEPの本邦研修受入及び、同研修とモザンビーク共和国並びにアンゴラ共和国それぞれの国別研修の連携実施について打診があった。
受入日程の4週間を前半・後半に分け滝川市内外で講義、視察を実施する。前半2週間はMOZ

－S H E P 研修員と国別研修員がS H E P アプローチを学ぶ。後半2週間は国別研修員が日本に残り、農業関係機関の視察や農業者などによる技能実習指導を通して農業技術向上を図る。

（受入予定人数：M O Z－S H E P 10名、モザンビーク国別研修員8名、アンゴラ国別研修員2名、計20名）

③ 身近なものによる国際協力

古切手、書き損じはがきを収集し、開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立てる。

④ N G O 等支援事業

「北海道N G O ネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているN G O 団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行う。モンゴル国ウブスハンガイ県で活動する「たきかわクラブ」の支援も継続して行う。

3. 国際理解事業

① シンガポールスタディツアー ＜時期未定 於：滝川市内、シンガポール共和国＞

多民族国家であるシンガポール共和国で様々な民族・宗教の様子を体感し、大きな発展を遂げた同国の現状や多文化共生の過程と実情を知る。シンガポール国立大学や現地で活躍する企業・団体等への訪問により、国際的な視野を持つ人材及び地域の将来を担う人材育成に寄与することを目的として実施する。（派遣予定人数：参加者8名、引率2名）

② 海外派遣者帰国報告会 ＜時期未定 於：滝川市内＞

当協会主催のシンガポールスタディツアーをはじめ、国や北海道、周辺自治体などが主催する様々な海外研修派遣事業に参加した派遣者による帰国報告会を行う。

③ 国際化講演会 ＜時期未定 於：滝川市内＞

「世界を知る講演会」と題し、国際交流・国際協力の第一線で活躍する方や現地で地道に活躍する方を講師招へいし、地域国際化の深化並びに地域活性化のヒントを得るために実施する。

④ ボランティア日本語学習支援、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録

日本語学習者に対する学習支援や通訳等のボランティア登録・派遣及び、協会事業の運営ボランティア登録を行う。

⑤ ホストファミリー登録

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらおうと共に、家庭の雰囲気を味わってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行う。

⑥ 多文化共生社会への取り組み

地域における多文化共生社会を推進させるため、外国人人材と住民交流の実践を検討する。

⑦ S D G s 推進への活動

協会事業とS D G s の関わりを積極的に広報し、S D G s の推進に協力する。

【支援事業】

① 国際理解教育支援事業

・国際理解教育等関連資料の貸し出し

学校教育等に必要となる各種資料を随時貸し出す。

・地域高等教育機関等との連携による国際理解教育の推進

國學院大學北海道短期大学部、一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会等の高等教育機関や地域のサークル等と連携して、地域における国際理解教育を推進し、国際交流・国際協力の

裾野を広げることで、世界で通用する人材を育成する。

② インターンシップ生受入

各所からの依頼により受け入れ、協会業務に携わってもらうことで、国際社会に貢献し地域の将来を担う人材育成に寄与する。また、地域に根差した協会の実現を図る一助とする。

Ⅱ その他事業

Ⅰ. 国際理解事業

- ① T I E A 語学教室 <通年 於：街なかひろば く・る・る、たきかわ観光国際スクエア>
本年度より通年クラスとして年一回の募集に変更し、英会話は火曜日に集約して実施する。

【1回50分×30回】

ア 韓国語初級	(木曜日：10名程度)
イ 韓国語中級	(木曜日：10名程度)
ウ 韓国語上級	(木曜日：10名程度)
エ 英会話ベーシック昼	(火曜日：10名程度)
オ 英会話ベーシック夜	(火曜日：10名程度)
カ 英会話アドバンス	(火曜日：10名程度)
キ キッズイングリッシュ（入門）	(火曜日：10名程度)
ク キッズイングリッシュ（レベルアップ）	(火曜日：10名程度)

- ② 2025年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回（各回とも一次試験、二次試験）実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施する。

<実施日>第1回 一次： 6月 1日（日） 二次： 7月 6日（日）、 7月13日（日）
第2回 一次：10月 5日（日） 二次：11月 9日（日）、11月16日（日）
第3回 一次： 1月25日（日） 二次： 3月 1日（日）、 3月 8日（日）

- ③ サンタさんへのお手紙

3年前から始めた事業を今年度も実施する。本事業は滝川市内外の子どもたちからサンタクロース宛の手紙を募集し、滝川市の国際交流員（C I R）や滝川市教育委員会の外国語指導助手（A L T）の他、市内外在住外国人の協力を得てサンタクロースからの返事を子どもたちの自宅に郵送で届ける。

2. 調査・研究資料提供事業

- ① J I C A 草の根技術協力事業（草の根パートナー型）「玉ねぎの品種改良による新ブランドの確立とフードバリューチェーンの構築」

<2020年10月30日（金）～2025年10月29日（水） 於：滝川市内外、モンゴル国>
モンゴル国トゥブ県ジャルガラント村及びウブス県、ウブルハンガイ県での採種を試みるなどリスク分散を行いながら、モンゴル国産種子の安定した自家採種を目指す。直接指導のほか遠隔指導も行い、専門家や関係機関と連携を図りながら進めている。最終年度となる本年度は、栽培はもちろんモンゴル国内での継続した玉ねぎの販売ができるよう事業を展開する。また、5年間のまとめとして滝川市内で報告会を実施する。

- ② 地域日本語教室事業「たきかわ にほんご ひろば」 <時期未定 於：滝川市内外>

外国人住民の方々からも日本語を学ぶ場だけでなく、職場や自宅以外の第3の居場所として認識され始めていることから、本年度も緩やかに継続する。また、協会他事業や、他団体の事業と連携

し、外国籍・日本国籍を問わない地域住民同士の交流を通じた相互理解、多文化共生を推進する。

③ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

会員対象として、年4回会報を発行する。

④ 国際交流・国際協力に関する情報提供

当協会が保有している国際交流・国際協力に関する書籍・雑誌等を会員に貸し出す。

Ⅲ 法人会計

Ⅰ. 調査・研究資料提供事業

① FM G'Sky番組「てい～ずる～む」

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局当初からオン・エアしており、本年度で25年目を迎える。外国人住民、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促す。滝川市CIR等の支援を受けて、協会事業の裾野を拡げる手段の一つとして活用する。 【毎週土曜日11:00～12:00、周波数77.9MHz】

② ホームページ

平成11年度に開設して以来、随時最新情報を提供し、有益な情報を会員等に提供できるよう利活用努める。さらに、当協会を応援してくださっているボランティア皆様を中心となり立ち上げた、Facebookページ「TIEA Friends」（平成26年度開設）を情報発信ツールとして活用する。

HP <http://www.msknet.ne.jp/~tiea/index.html>



FBページ



2. 組織の強化並びに会員の加入促進

① 事務局組織の整備

効率的な事務処理並びに、会員の協会事業への積極的な参加を目指し、事務局機能の充実を図る。

② 滝川市との連携

滝川市の担当所管課と適切な連携を図る。

③ 地域住民と協働した組織体制の確立

通訳ボランティアや日本語ボランティア、イベントボランティア、ホストファミリー等の組織化を図り、地域住民を主体とした事業展開ができる体制を確立する。滝川市内で活動する各団体との連携も模索する。

④ 会員対象事業の充実

会員を対象とした事業の実施により、国際化の深化を図って個人会員への加入を促す。また、企業・団体、周辺自治体等との連携を図り、事業の周知により、より一層団体会員の増強を目指す。

経費の負担（案）について

定款第7条に定めのあるこの法人の事業活動費用に充てるため、令和7年度の会員は、次の年会費を納めるものとする。

（1）個人会員	1口	3,000円	1口以上
（2）法人等会員	1口	10,000円	1口以上

収支予算書（案）

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
正会員会費収入・個人	300,000	300,000	0
正会員会費収入・団体	720,000	720,000	0
賛助会員会費収入・個人	330,000	330,000	0
賛助会員会費収入・団体	100,000	100,000	0
会費収入計	1,450,000	1,450,000	0
②事業収入			
自主事業収益	3,284,000	2,935,000	349,000
受託事業収益	22,000,000	23,400,000	△ 1,400,000
事業収入計	25,284,000	26,335,000	△ 1,051,000
③補助金等収入			
地方公共団体補助金収入	3,450,000	3,450,000	0
地方公共団体助成金収入	200,000	0	200,000
民間助成金収入	1,000,000	0	1,000,000
補助金等収入計	4,650,000	3,450,000	1,200,000
④雑収入			
受取利息収入	10,000	2,000	8,000
雑収入	50,000	50,000	0
雑収入計	60,000	52,000	8,000
事業活動収入計	31,444,000	31,287,000	157,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
旅費交通費支出	6,810,000	6,290,000	520,000
通信運搬費支出	235,000	200,000	35,000
消耗品費支出	375,000	625,000	△ 250,000
修繕費支出	0	10,000	△ 10,000
広告宣伝費支出	125,000	130,000	△ 5,000
燃料費支出	100,000	100,000	0
光熱水料費支出	0	20,000	△ 20,000
使用料及び賃借料支出	1,828,000	1,085,000	743,000
保険料支出	245,000	315,000	△ 70,000
諸謝金支出	9,940,000	12,530,000	△ 2,590,000
租税公課支出	12,000	32,000	△ 20,000
負担金支出	95,000	80,000	15,000
委託費支出	40,000	235,000	△ 195,000
会議費支出	116,000	130,000	△ 14,000
支払手数料支出	83,000	113,000	△ 30,000
資材費支出	65,000	250,000	△ 185,000
食糧費支出	210,000	305,000	△ 95,000
研修受入費	100,000	30,000	70,000
印刷製本費	80,000	140,000	△ 60,000
雑支出	10,000	0	10,000
事業費支出計	20,469,000	22,620,000	△ 2,151,000
②管理費支出			
給料手当支出	12,600,000	12,000,000	600,000
福利厚生費支出	1,900,000	1,900,000	0
会議費支出	80,000	50,000	30,000
交際費支出	50,000	70,000	△ 20,000
通信運搬費支出	70,000	50,000	20,000
消耗品費支出	150,000	50,000	100,000
印刷製本費支出	0	50,000	△ 50,000
光熱水料費支出	0	10,000	△ 10,000
賃借料支出	170,000	100,000	70,000
保険料支出	110,000	0	110,000
諸謝金支出	50,000	0	50,000
租税公課支出	2,000,000	2,000,000	0
負担金支出	170,000	200,000	△ 30,000
支払手数料支出	18,000	20,000	△ 2,000
雑支出	10,000	10,000	0
管理費支出計	17,378,000	16,510,000	868,000
事業活動支出計	37,847,000	39,130,000	△ 1,283,000
事業活動収支差額	△ 6,403,000	△ 7,843,000	1,440,000
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①固定資産売却収入			
事業・運営調整積立金取崩	4,000,000	4,000,000	0
投資活動収入計	4,000,000	4,000,000	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	4,000,000	4,000,000	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	831,945	920,287	△ 88,342
前期繰越収支差額	△ 3,234,945	△ 4,763,287	1,528,342
前期繰越収支差額	3,234,945	4,763,287	△ 1,528,342
次期繰越収支差額	0	0	0

収支予算書総括表（案）

令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

（単位：円）

科 目	継続事業	その他事業	法人会計	内部取引等消去	合計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①会費収入					
正会員会費収入・個人	0	0	300,000	0	300,000
正会員会費収入・団体	0	0	720,000	0	720,000
賛助会員会費収入・個人	0	0	330,000	0	330,000
賛助会員会費収入・団体	0	0	100,000	0	100,000
会費収入計	0	0	1,450,000	0	1,450,000
②事業収入					
自主事業収益	1,880,000	1,404,000	0	0	3,284,000
受託事業収益	9,500,000	12,500,000	0	0	22,000,000
事業収入計	11,380,000	13,904,000	0	0	25,284,000
③補助金等収入					
地方公共団体補助金収入	0	0	3,450,000	0	3,450,000
地方公共団体助成金収入	0	0	200,000	0	200,000
民間助成金収入	0	0	1,000,000	0	1,000,000
補助金等収入計	0	0	4,650,000	0	4,650,000
④雑収入					
受取利息収入	0	0	10,000	0	10,000
雑収入	0	0	50,000	0	50,000
雑収入計	0	0	60,000	0	60,000
事業活動収入計	11,380,000	13,904,000	6,160,000	0	31,444,000
2. 事業活動支出					
①事業費支出					
旅費交通費支出	4,710,000	2,100,000	0	0	6,810,000
通信運搬費支出	90,000	145,000	0	0	235,000
消耗品費支出	100,000	275,000	0	0	375,000
広告宣伝費支出	45,000	80,000	0	0	125,000
燃料費支出	0	100,000	0	0	100,000
使用料及び賃借料支出	1,080,000	748,000	0	0	1,828,000
保険料支出	80,000	165,000	0	0	245,000
諸謝金支出	5,140,000	4,800,000	0	0	9,940,000
租税公課支出	12,000	0	0	0	12,000
負担金支出	65,000	30,000	0	0	95,000
委託費支出	40,000	0	0	0	40,000
会議費支出	66,000	50,000	0	0	116,000
支払手数料支出	23,000	60,000	0	0	83,000
資材費支出	40,000	25,000	0	0	65,000
食糧費支出	100,000	110,000	0	0	210,000
研修受入費	100,000	0	0	0	100,000
印刷製本費	0	80,000	0	0	80,000
雑支出	10,000	0	0	0	10,000
事業費支出計	11,701,000	8,768,000	0	0	20,469,000
②管理費支出					
給料手当支出	0	0	12,600,000	0	12,600,000
福利厚生費支出	0	0	1,900,000	0	1,900,000
会議費支出	0	0	80,000	0	80,000
交際費支出	0	0	50,000	0	50,000
通信運搬費支出	0	0	70,000	0	70,000
消耗品費支出	0	0	150,000	0	150,000
賃借料支出	0	0	170,000	0	170,000
保険料支出	0	0	110,000	0	110,000
諸謝金支出	0	0	50,000	0	50,000
租税公課支出	0	0	2,000,000	0	2,000,000
負担金支出	0	0	170,000	0	170,000
支払手数料支出	0	0	18,000	0	18,000
雑支出	0	0	10,000	0	10,000
管理費支出計	0	0	17,378,000	0	17,378,000
事業活動支出計	11,701,000	8,768,000	17,378,000	0	37,847,000
事業活動収支差額	△ 321,000	5,136,000	△ 11,218,000	0	△ 6,403,000
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
①固定資産売却収入					
事業・運営調整積立金取崩	0	0	4,000,000	0	4,000,000
投資活動収入計	0	0	4,000,000	0	4,000,000
2. 投資活動支出					
投資活動支出計	0	0	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	4,000,000	0	4,000,000
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出					
当期収支差額	△ 321,000	5,136,000	△ 8,049,945	0	△ 3,234,945
前期繰越収支差額	0	0	3,234,945	0	3,234,945
次期繰越収支差額	△ 321,000	5,136,000	△ 4,815,000	0	0

令和7年度事業別収支予算書（案）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	1,450,000	1,450,000	0	
②補助金等収入	4,650,000	3,450,000	1,200,000	
・ 地方公共団体補助金	3,450,000	3,450,000	0	滝川市補助金
・ 地方公共団体助成金	200,000	0	200,000	北海道
・ 民間助成金	1,000,000	0	1,000,000	北海道開発国際交流基金
③負担金収入	3,284,000	2,935,000	349,000	
・ スタディツアー参加者負担金	1,880,000	1,880,000	0	
・ 語学教室受講者負担金	1,404,000	1,040,000	364,000	
・ その他負担金	0	15,000	△ 15,000	
④事業収入	22,000,000	23,400,000	△ 1,400,000	
・ JICAモザンビーク国別研修コース事業	5,000,000	4,700,000	300,000	
・ JICA 仏語圏アフリカSHEPアプローチコース事業	4,500,000	3,000,000	1,500,000	
・ JICAモンゴル草の根技術協力事業	10,500,000	13,700,000	△ 3,200,000	最終年度
・ 英語検定事業	2,000,000	2,000,000	0	
・ 地域日本語教室事業	0	0	0	
⑤雑収入	60,000	52,000	8,000	
・ 受取利息	10,000	2,000	8,000	
・ その他雑収入	50,000	50,000	0	
事業活動収入計	31,444,000	31,287,000	157,000	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	20,469,000	22,620,000	△ 2,151,000	
○国際交流事業費	221,000	340,000	△ 119,000	
・ その他の国際交流事業	221,000	340,000	△ 119,000	
○国際協力事業費	8,383,000	6,560,000	1,823,000	
・ JICAモザンビーク国別研修コース事業	4,625,000	3,750,000	875,000	
・ JICA 仏語圏アフリカSHEPアプローチコース事業	3,362,000	2,155,000	1,207,000	
・ その他の国際協力事業	396,000	655,000	△ 259,000	
○国際理解事業費	3,896,000	4,085,000	△ 189,000	
・ 語学講座事業	799,000	780,000	19,000	
・ スタディツアー事業	2,766,000	2,740,000	26,000	
・ その他の国際理解事業	331,000	565,000	△ 234,000	
○調査研究資料提供事業費	7,969,000	11,635,000	△ 3,666,000	
・ 英語検定事業	1,213,000	1,400,000	△ 187,000	
・ 協会ニュース事業	150,000	120,000	30,000	
・ JICAモンゴル草の根技術協力事業	6,220,000	9,700,000	△ 3,480,000	最終年度
・ 地域日本語教室事業	80,000	100,000	△ 20,000	
・ その他の調査研究・資料提供事業	306,000	315,000	△ 9,000	
②管理費支出	17,378,000	16,510,000	868,000	
・ 人件費支出	14,500,000	13,900,000	600,000	
・ 事務費支出	2,618,000	2,350,000	268,000	
・ 会議費支出	80,000	50,000	30,000	
・ 負担金支出	170,000	200,000	△ 30,000	
・ 雑支出	10,000	10,000	0	
事業活動支出計	37,847,000	39,130,000	△ 1,283,000	
事業活動収支差額 (A)	△ 6,403,000	△ 7,843,000	1,440,000	

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
Ⅰ. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	0	0	0	
②特定資産取崩収入	0	0	0	
③固定資産取崩収入	4,000,000	4,000,000	0	
・事業・運営調整積立金取崩収入	4,000,000	4,000,000	0	
投資活動収入計	4,000,000	4,000,000	0	
2. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	0	0	0	
・事業・運営調整積立金支出	0	0	0	
・什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額(B)	4,000,000	4,000,000	0	
Ⅲ財務活動収支の部				
Ⅰ. 財務活動収入	0	0	0	
・財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
・財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(C)	0	0	0	
Ⅳ予備費支出(D)	831,945	920,287	△ 88,342	
当期収支差額(A)+(B)+(C)-(D)=(E)	△ 3,234,945	△ 4,763,287	1,528,342	
前期繰越収支差額(F)	3,234,945	4,763,287	△ 1,528,342	
次期繰越収支差額(E)+(F)	0	0	0	